

多治見市陶磁器意匠研究所
公開特別講義 vol.29

平成30年度 第5回

「復習、美濃焼」

高橋秀治

岐阜県現代陶芸美術館 館長



高橋秀治 プロフィール

1955年岐阜県生まれ。中学校教師を経て、1980年岐阜県美術館開設準備に学芸員として参画、作品収集や所蔵品図録作成などに携わり1982年の開館を迎える。開館後は美濃陶芸や郷土作家の展覧会などを手掛ける。1986年愛知県に異動して、新愛知県美術館の建設準備の最初の学芸員として参画し、収集計画や人事計画など初期の活動計画を立案し、特に作品収集の担当者として1992年の開館を迎える。開館後も収集活動、教育普及活動をはじめとする今日の愛知県美術館の基礎を築く。展覧会活動では所蔵品展のほか、企画展では「アンドリュー・ワイエス展」「アメリカンドリームの世界展」「国吉康雄展」など国内外を対象とした多数の展覧会を担当。黒田清輝以前の日本人の油彩作品として、フランス、サロン(1888年)に入選後、行方不明となっていた藤雅三の作品を、120年ぶりに(2008年に)アメリカの美術館で発見。2011年から副館長を務め、2016年岐阜県現代陶芸美術館館長に就任。2017年第11回国際陶磁器展美濃審査員長。近著に「アンドリュー・ワイエス作品集(東京美術)2017」。

9 / 21
13:30- 15:00

Fri.

聴講無料
どなたでも参加OK

場所：多治見市陶磁器意匠研究所 講義室

多治見市陶磁器意匠研究所では、研究生向けの授業である特別講義を、広く市民の皆様にご覧いただけます。

今年度第5回は、岐阜県現代陶芸美術館館長 高橋秀治先生による公開特別講義を開催します。

参加をご希望の方は、下記の問い合わせ先に人数をお知らせ下さい。当日、直接の参加も可能です。

●お問い合わせ

多治見市陶磁器意匠研究所 人財育成・デザイン支援グループ

〒507-0803 岐阜県多治見市美坂町2-77 TEL: 0572-22-4731 FAX: 0572-25-0983

E-mail: ishoken-jinzai@city.tajimi.lg.jp

URL: <http://www.city.tajimi.lg.jp/ishoken/index.html>

